

さわらび

2月の校内の様子から

■ALTのジョーダン先生と



毎週木曜日には、ジョーダン先生（が来てくれて一緒に授業をしています。この日は、1年生の授業におじやますると、ジョーダン先生の国の博物館のパンフレット（複写）を読んでいます。イギリスにある「シャーロックホームズ博物館」です。現地に行かないと手に入らないものです。英語が身近になり、それを使うことで自分の世界が広がっていく体験は大事にしていきたいものです。

■掃除の時間



何度もご紹介していますが掃除の時間です。広い校舎のすべてを毎日することは7人では無理なので、一番利用している場所を中心に取り組んでいます。この日は、3年教室（全員で使うことの多い教室）とトイレに別れて取り組んでいます。

■わら中神社



玄関に置いているのは、「わら中神社」。もともと図書室前に置いてあったのですが、なにぶん来校した方は3階西端の図書室まで立ち寄りないので、ここに移動しました。生徒のみんなが作ったおみくじには、2019年へのそれぞれの願いや思いが書かれています。

■防災パネル展



4月の修学旅行の防災学習の一環として、玄関に写真などを展示しています。阪神・淡路大震災の写真、修学旅行で訪問する兵庫県立舞子高校防災環境科の紹介、コーディネーターをしてくださる諏訪清二先生の紹介などです。来校された折には、ぜひご覧ください。

わらたけ/ピ/ピ会の年度末総会

2月12日（火）、藤岡小学校において上記の会が開催されました。生徒会執行部の花奈さんと虎次君が参加して、防災参観日や四万十市いじめストップ子どもサミットなどを取りあげて、2学期以降の取組について報告しました。最後に感想を聞かれて、「校外でも積極的に挨拶できるように、まずは校内からやっていきたい。」（花奈さん）と語ってくれました。



2/18~3/25行事予定

- 2/18（月） SC 保小中PTA役員会/中PTA役員会
- 19（火） 読み聞かせ
- 20（水） あいさつ運動 小へ読み聞かせ 校内研
- 21（木） ALT
- 24（日） 英検2次
- 26（火） SHL 1.2年期末テスト発表
- 27（水） 校内研
- 28（木） ALT
- 3/ 1（金） 公立高校卒業式
- 5（火） A日程入試〔教科〕 1.2年期末テスト
- 6（水） // 〔面接〕 //
- 7（木） 遠足
- 13（水） 卒業式
- 14（木） A日程合格発表
- 15（金） B日程出願
- 21（木） 春分の日
- 22（金） 修了式・離任式 B日程入試
- 25（月） B日程合格発表

交通安全について考えよう ～ヒヤリハットの法則～

内閣府が発表した「交通事故死者数及び事故発生件数の月別推移」によると、交通事故が最も多い月は、年末・正月に向けての11月から12月。その次が3月、10月という季節の変わり目の行楽シーズンだそうです。車を運転しているおとなの側からも気をつけていかなければなりません。そこで、ご存じの方もおいでと思いますが、「ヒヤリハットの法則」というものを紹介します。

これは、「ハインリッヒの法則」「1対29対300の法則」とも呼ばれているものです。

具体的には、『1件の重大な事故・災害（＝重傷者が出る程）が発生した場合、29件の軽微な事故・災害（＝軽傷者が出る程）が既に発生しており、300件のヒヤリ・ハット（＝ケガ人は出ないものの、ヒヤリとした出来事）が既に発生している』というものです。この「ピラミッド状になっている労働災害の規則性」は、ハインリッヒ氏が約5,000件にも及ぶ労働災害の内容を調査した結果、発見した法則なのだそう。

ここから学ぶべき教訓、それは「不注意・不安全な行動による些細なミス（＝ヒヤリ・ハット）を予防することが、大事故を予防するうえでとても重要である」ということです。

車を運転している場面を思い出してみましょう。「交差点を右左折時に歩行者と接触しそうになった」「車線変更時に隣に並んだ車が死角で見えていなかった」などのヒヤリ・ハットが、いろいろ想起されるのではないのでしょうか。そうしたヒヤリ・ハットは、事故に至らなかった場合はミスですみますが、その繰り返しが大事故の可能性につながっているということを、「ヒヤリハットの法則」は伝えています。

